

対象国農業分野における開発ニーズ(課題)

- ・ サモア独立国は島嶼国の特性から輸出産品の創出が難しいという課題を有している
- ・ 新たな輸出産品の創出に向けて、胡蝶蘭等ラン科植物の安定的な生産および製品化を実現するための技術的なニーズがある

提案製品・技術

- ・ 植物組織培養技術を用いて、ウイルスフリーの健全な苗(VF苗)を生産する技術
- ・ 冷涼地北海道で熱帯性の蘭を栽培するために必要な環境を制御する技術

調査概要

- ・ 調査期間: 2026年6月～2028年12月
- ・ 対象国・地域: サモア独立国
- ・ 調査概要: 弊社が提供する組織培養技術と栽培技術を用いて、現地顧客が胡蝶蘭等ラン科植物を生産し、最終製品が輸出産品として適した品質となり、販売され、持続可能な生産体制を構築できるかどうかを確認する事業。



VF苗生産技術

ビジネスモデル

- ・ 技術指導料徴収ビジネス
植物組織培養技術・栽培技術の移転対価を収受する
- ・ 日本国内市場向けラン科植物販売ビジネス
当社がラン科植物を買い取り、日本市場で販売する
- ・ ロイヤリティ収入
先方機関が国内及び近隣諸国へ販売した数量に応じてロイヤリティーを収受する

対象国に対し見込まれる成果(開発インパクト)

- ・ 農家の年収が増加し可処分所得が増え、農民特に女性が自立し、社会的な役割が増す
- ・ 輸出産品を創造する技術力の向上と、新産業の創出による経済生産性の確保に貢献する